

## 編集後記

編集委員ならびに工学研究所事務職員のご協力のもと、工学研究所所報第37号が刊行となりました。お忙しいところ、例年になく多くの方が進んで原稿をお寄せ下さいましたことに厚くお礼申し上げます。

所報の編集にあたっては、工学研究所の年間活動および所員の研究分野の紹介と研究のポテンシャルの高さを知って頂けるよう配慮しました。新任の教員には、これまでやってこられた専門分野の研究を存分にアピール出来るよう総説を執筆頂きました。また、本年度をもって退職される教員には大鑑を短く纏めた随想を執筆頂きました。さらに、工学研究所共同研究の成果報告に加えて工学研究所の年間活動が一目で分かる年次報告等も記載してあります。産官学と連携して研究活動を行っている教職員の活動や研究成果も可能な範囲で工学研究所所報に公表したいと思います。こうした活動を通して、産官と工学研究所とのより緊密な関係が確立され、産官学協同研究がさらに発展することを期待しています。

なお、所報はホームページにも掲載されていますので、より多くの方々にお読み頂けるものと思います。発刊にあたりご協力頂きました方々に改めて敬意を表するとともにご協力に感謝申し上げます。

物質生命化学科 佐藤憲一

工学研究所 所報 (No. 37)

工学研究所 所長 新中 新二

工学研究所 所報 編集委員会

委員長 佐藤 憲一 (物質生命化学科)  
委員 伊東 弘行 (機械工学科)  
穴田 哲夫 (電気電子情報工学科)  
奥野 祥二 (情報システム創成学科)  
中島 健一 (経営工学科)  
趙 衍剛 (建築学科)  
岩倉いずみ (化学教室)

SCIENCE REPORTS (No. 37)  
of  
Research Institute for Engineering (KANAGAWA University)

Director of the Institute Shinji SHINNAKA

Chief Editor	Kenichi SATO	(Dept. of Material and Life Chemistry)
Editor	Hiroyuki ITO	(Dept. of Mechanical Engineering)
	Tetsuo ANADA	(Dept. of Electrical, Electronics and Information Engineering)
	Shouji OKUNO	(Dept. of Information Systems Creation)
	Kenichi NAKASHIMA	(Dept. of Industrial Engineering and Management)
	Yan-Gang ZHAOO	(Dept. of Architectonics)
	Izumi IWAKURA	(Dept. of Chemistry)

---

神奈川大学工学研究所所報第37号

2014年11月25日 印刷

2014年11月28日 発行

編集兼発行者 神奈川大学工学研究所  
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1

印刷所 共立速記印刷株式会社  
東京都千代田区飯田橋 3-11-24

---

RESEARCH INSTITUTE FOR ENGINEERING  
KANAGAWA UNIVERSITY

3-27 Rokkakubashi, Kanagawa-ku, Yokohama, 221-8686, Japan